

BTCC “**新規口座開設限定**”

BTCC口座開設&入金で、最大**17500USDT**が獲得できる。
お友達を紹介するとさらにボーナスをプレゼント!

今すぐ口座開設/詳細はこちら

【仮想通貨】GSTトークン暴落の要因と将来性を解説

原文:

<https://www.btcc.com/ja-JP/academy/research-analysis/explaining-the-causes-of-the-gst-token-crash-and-its-future-prospects>

話題となるMove to Earnゲーム「STEPN」の報酬として利用される[仮想通貨（暗号資産）](#)のGSTトークンは、最近暴落しています。

[BTCC暗号資産取引所](#)によると、本稿執筆時点でGSTトークンの価格は0.0736ドル（8.71円相当）、過去24時間比8%下落、過去一週間比30.49%安となりました。

GSTトークンの価格詳細はこちらから: [Green Satoshi Token \(BSC\)](#)



[ブロックチェーン](#)ゲームにとって報酬となる仮想通貨は、エコシステムを維持する上で重要な存在となっています。ゲームプレイの報酬として付与される仮想通貨GSTは、プレイヤーの収益性に直結しているので、その価格変動はSNS上でも大きな関心事となっているといえるでしょう。

今回は、STEPNを既にプレイしている、関心があるという方に向けて、GSTの価格低迷の要因と将来性について解説します。

下落傾向が続くGSTトークン

▪ STEPNと仮想通貨GMT・GST

STEPNは、[ソラナ（SOL）](#)と[BNBチェーン（BNB）](#)を基盤とするMove to Earnのブロックチェーンゲームです。

STEPNは、ガバナンストークンの[GMT（Green Metaverse Token）](#)に加え、GSTのシンボルでGreen Satoshi Tokenと呼ばれる仮想通貨を発行しています。どちらも仮想通貨取引所で取引されており、換金することができます。

プレイヤーは走ったり歩いたりすることで、[GST](#)を報酬として獲得することができます。GSTは、取引所で換金して現金化する他に、NFTスニーカーのレベル上げや修繕、ミント（铸造）する際の手数料などに利用することが可能です。

▪ Move to Earnとは

Move to Earnは「運動して稼ぐ」をコンセプトにしたブロックチェーンゲームで、ユーザーは歩いたり走ったりすることで報酬の仮想通貨を得られます。専用の[NFT](#)を購入する必要があるものや、無料でプレイできるものまで幅広くありますが、Move to Earnは新しい分野のブロックチェーンゲームとして成長が期待されているのです。近年、仮想通貨市場では、STEPNの流行もあり、多数のMove to Earnゲームがリリースされています。

関連: [「Move To Earn」歩くと稼げるって本当? M2Eの始め方を徹底解説](#)

▪ GSTの取引・価格情報

現在、GSTは[ソラナ版](#)と[BNBチェーン版](#)の仮想通貨としてBybitやGate.io、FTX、Coinbaseなどの海外取引所や、[PancakeSwap（CAKE）](#)や[Biswap（BSW）](#)などのDEX（分散型取引所）に上場されています。国内での取り扱いはありませんが、STEPNは日本で人気となっているので、GSTは、国内の仮想通貨コミュニティでも馴染みのある仮想通貨だといえるでしょう。

2022年に入ってから、GSTはSTEPNにおけるユーザーベースの拡大と共に価格を伸ばしてきました。当初、GST価格は、1.5ドル程度でしたが、同年4月には史上最高値となる7.8ドルを記録しています。しかし、その後、GST価格はひとまず2ドル台まで急落して、当記事執筆時点（2022年7月）では0.073ドル付近にまで継続的に下落している状況です。

GST暴落の要因

GSTは、急激に価格を落とすこととなりましたが、何が要因となったのでしょうか。現時点で以下のような複数の要因が考えられます。

1. STEPNは仮想通貨規制で中国でのサービスを停止

2022年5月26日、STEPNは、同年7月中旬に中国内のユーザーへのサービスを停止することを発表しました。従って、IPアドレスやGPS情報から中国に在住することが判明したユーザーは、ゲームプレイによってGSTを獲得することができなくなる見通しです。

関連: [STEPNにおけるGSTとGMT下落、規制で中国へサービス停止](#)

元々、STEPNは、中国本土向けにアプリやビジネスを展開していませんでしたが、実際には多くの同国ユーザーから利用されている模様です。これに対してSTEPNは、コンプライアンスを重要視しており、現地の規制を遵守することを優先するとコメントしました。

この発表を受けて、中国のユーザーがNFTスニーカーやGMT、GSTなどを急いで処分する動きを見せました。結果としてNFTマーケットプレイスでは、STEPNのNFTスニーカーが過剰供給となって値崩れを起こしたのに続き、GMTとGSTの売り圧力が高まって暴落する事態につながりました。

特にGSTは、同日中に約30%下落するなど、大きな影響を受けたのです。中国の規制に対応したことは、長期的にプラスになる可能性があります。直近ではSTEPNのエコシステムに打撃を与える格好となりました。

■ 中国政府の仮想通貨規制

ここ数年間、中国政府は、仮想通貨の取引やマイニング、ステーブルコインの発行を禁止するなど、仮想通貨市場を徹底的に排除する動きを見せています。結果的に仮想通貨は、全面的に禁止されることとなりましたが、中国内ではP2P（ピア・ツー・ピア）やVPN（仮想プライベートネットワーク）などで規制を回避して仮想通貨を利用する者が後を絶ちません。

2. 仮想通貨相場とソラナブロックチェーンの影響

仮想通貨市場では、昨年末からビットコイン（BTC）価格の下落が続いており、全体の地合いが弱くなっています。そんな中、仮想通貨GST価格は、上昇を継続していましたが、人気仮想通貨テラ（現在のLUNC）が崩壊するタイミングで仮想通貨市場と共に暴落が加速しました。その影響は仮想通貨市場全体に波及し、GSTも例外ではなく、2022年5月8日からの1週間、価格を5ドル付近からほぼ半値となる所まで下げています。

関連: [新テラ\(LUNC\)、最高値から暴落、投資家から疑問視し続ける](#)

加えて、STEPNは、[ソラナ](#)のブロックチェーンにおける障害にも影響を受けたと考えられます。STEPNの基盤となるソラナは、ブロックチェーンの断続的な障害に悩まされており、[DApp（分散型アプリ）](#)の利用が停止されるなど、非常に不安定な状態に陥っています。実際に2022年5月から6月にかけても、ソラナのブロックチェーンでは、複数回大規模な障害が発生している状況です。

人気仮想通貨[ソラナ（SOL）](#)では6月2日に障害が発生しました。最近、少障害が頻繁に発生している事や人気アプリ「STEPN」がソラナのブロックチェーンを採用していることから、この障害を不安視する声も多くあります。

結果的にSTEPNでも、入出金や[NFT](#)スニーカーの取引などが滞ることとなりました。Twitter（ツイッター）上では、STEPNへの入出金に困っているとの投稿が数多く見られ、GSTの利益確定を急ぐユーザーが多数存在する様子が見えます。

ソラナのブロックチェーンが機能しないことで、GST相場はパニックのような形で売りが殺到している可能性もあるといえるでしょう。

3. STEPNの新規ユーザー数の増加が減少

Move to Earnを含むPlay to Earnゲームの報酬として利用される仮想通貨の多くは、高い売り圧力に悩まされる傾向にあります。

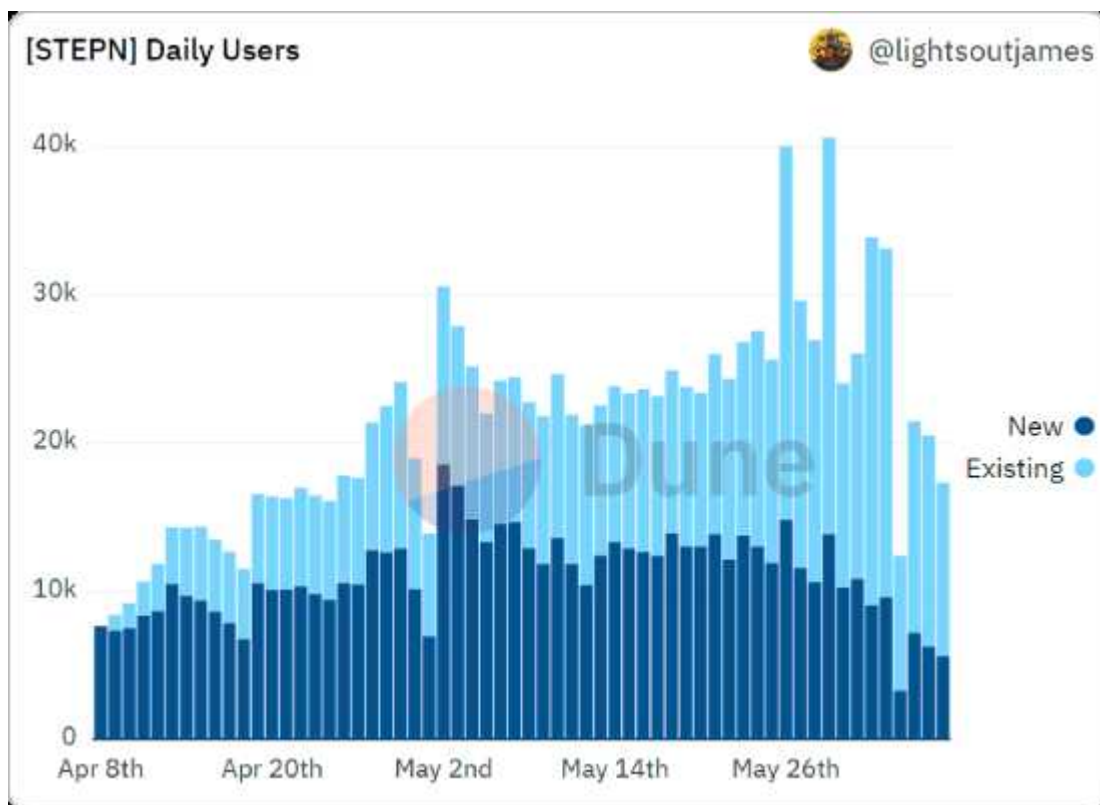
例えば、人気メタバース（インターネット空間に構築された三次元空間）ゲームであるアクシーインフィニティ（[AXS](#)）の報酬として利用されるSLPは、利益確定を急ぐユーザーの売りが集中していることから、継続的に価値を下げ続けています。アクシーインフィニティの人気に乗って、SLP価格は高騰したこともありましたが、ユーザー数の伸びが鈍化するのに伴って需要を失い低迷するに至りました。

2022年3月、アクシーインフィニティの基盤「Ronin Network」がハッキングされ、多額の盗難被害が発

生しました。盗まれた仮想通貨の補償はどうなるでしょうか。そして、アクシーインフィニティへの影響はあるでしょうか。

中国でのサービス停止を発表して以降、STEPNは、新規ユーザー数の流入が減少しており、2022年6月に入ってから、その鈍化がより顕著になってきています。

ブロックチェーンの情報は公開されているため、情報を分析することで外部からユーザー数を把握することが可能です。ブロックチェーン分析サイトに投稿されたSTEPNのユーザー数のグラフを見ると、大幅に減少していることが分かります。（青色の棒グラフが新規ユーザー、水色の棒グラフが既存ユーザーの数をそれぞれ示します）



STEPNのデイリーアクティブユーザー数

画像引用: Dune Analytics

STEPNでは、新参のプレイヤーが多ければ、NFTスニーカーのレベル上げや修繕などでGSTを焼却（バーン）する機会が多くなると考えられるので、同仮想通貨にとって新規ユーザー数の減少は大きなマイナス要因になるといえるでしょう。これが一時的な現象である可能性もありますが、現状ではGSTの供給過剰になって価格を下げています。

関連: [GMT・GSTトークン下落、STEPNのアクティブプレイヤーが減少](#)

仮想通貨GSTの見通し・将来性

金融アナリストのマイク・フェイ氏は、STEPNのモデルが長期的に持続可能でないと指摘し、GSTの価格低迷が必然的であったことを示唆しています。フェイ氏は低迷するGSTの現状を見てSTEPNから先行者が撤退を始めていると説明しました。

中には、GST価格が再び高値を目指すと主張する者も存在しますが、同仮想通貨価格の低迷は、更なる売りを招いてシステム全体の崩壊につながる可能性があります。

それでもSTEPNは、チーター（不正を働く者）を排除する新しいアップグレードを導入するなど、改善を施すことでシステムの維持を図ろうとしています。その他、STEPNは、減少する新規ユーザー数を補填するために、世界2位の人口を誇るインドでのサービス開始や、有名スポーツブランドであるナイキとのコラボを連想させるインスタグラムの投稿などを行っています。

中長期的なロードマップとしては、2022年第4四半期までにマルチチェーン対応や、クエストシステム、NFTスニーカーのレンタルシステムの実装、マラソン大会やコミュニティイベントの実施などが予定されています。これらがGST価格に影響を与えるかは未知数ですが、少なからず、ポジティブな材料だと認識されています。

Twitter上では、マイナス要因が出尽くしたので、今後のプラス要因次第では、GST価格も低迷を抜け出す可能性があるとの意見も挙がってきています。GST価格が浮上するかどうかは、STEPNが同仮想通貨の需要を生み出すことができるかにかかっているため、上記の施策がどのような効果を発揮するかに期待です。

▪ STEPNは健全なシステムを構築できるか

Play to Earnゲームは、新規ユーザーがゲームに必要な仮想通貨を購入することが仮想通貨の値上がり要因となることから、ポンジスキーム（自転車操業のような形態の仕組み）的だと酷評されることが多々ありますが、人気Move to EarnゲームのSTEPNも例外ではありません。

現時点でGST価格が低迷していることもあり、STEPNは、健全なシステムを構築できておらず、高価なNFTスニーカーを購入した新規ユーザーが損を被る格好となっています。これまで10分間歩いたり走ったりするだけで数万円単位の報酬を獲得できていたので、GSTが適正価格にまで調整しているとの見方もありますが、STEPNはより健全で安定的なシステムを構築する必要があるといえるでしょう。

しかしながら、STEPNは運動をテーマにした優れたゲームであることは間違い無く、従来のPlay to Earnゲームが抱えている課題を解決できる潜在性も秘めているのです。

STEPNやその仮想通貨GST・GMTなどに興味を持つ方は下記のリンクへご参考ください。

[【あわせて読みたい】](#)

[仮想通貨GSTとは？概要や特徴・買い方などを徹底解説](#)

[STEPN（GMT/GST）とは？仮想通貨GSTとGMTの違いを解説](#)

[STEPNの始め方、仮想通貨GSTの稼ぎ方を徹底解説](#)

[【STEPNアップデート】新機能HP（ヘルスポイント）とは？](#)

[【STEPNアップデート】ミンティングスクロール（Minting scroll）とは？](#)

[【最新】STEPNと仮想通貨GST・GMTの最新情報まとめ](#)

[STEPN（ステップン）、Ver0.8.2アップデートを実施](#)

[GMTトークン、FTXがERC20でサポート開始](#)

[「Move to Earn」ゲームSTEPN、22年Q2で168億円の利益を発表](#)

[M2Eアプリ「STEPN」、Web3.0ゲーム「Project Twelve」と提携](#)